

平成 16 年度中部圏事業計画（案）の概要

平成 16 年 8 月 3 日
国土交通省

中部圏事業計画とは、

中部圏の計画的な整備を推進するため、中部圏基本開発整備計画（計画期間概ね 15 年）の実施のために必要な毎年度の事業について、中部圏開発整備法に基づき国土交通大臣が決定するもの。

今年度の中部圏整備に当たっては、中部圏基本開発整備計画（第 4 次）（平成 12 年 3 月決定）において掲げられた、

- 世界に開かれた圏域の形成
- 国際的産業・技術の創造圏域
- 「美しい中部圏」の創出
- 誰もが暮らしやすい圏域

の実現と世界に開かれた多軸連結構造の形成に向け、以下の主要事業を推進する。

主要事業 [: 供用（完成） : 新規、 : 継続]

1 世界に開かれた圏域の形成

先進的産業・技術や豊かな自然等の資質を活かし、内外の訪問者に選択される魅力ある創造圏域の形成を目指す。

（主要課題）

- ・ 外国人旅行者数は他圏域と比べ依然として少ない。
- ・ 国際会議等の開催件数や、外資系企業の進出件数は低水準
- ・ 国境を越えた都市間競争の激化等に対応し、大都市圏として発展していく上で、名古屋大都市地域の拠点性の不足が懸念
- ・ 大都市空間を修復し、有効に活用する「大都市のリノベーション」の推進

名古屋環状 2 号線及び東海環状自動車道の整備の推進

東部丘陵線（名古屋市、長久手町及び豊田市）に係るインフラストラクチャ部分の完成

名古屋市 4 号線（名古屋大学 - 新瑞橋）の新線建設の完成

名古屋市 6 号線（野並 - 徳重）の新線建設に着手

名古屋港における金城地区金城ふ頭と内港地区稲永ふ頭を結ぶ臨港鉄道金城ふ頭線の供用

名古屋港飛島ふ頭南地区等における国際海上コンテナターミナルの整備の推進

中部国際空港における、新空港建設のための C I Q 施設、管制施設等の供用

中部国際空港へのアクセスを図るため、知多横断道路の供用等

ささしまライブ 24 地区（名古屋市）の土地地区画整理事業等の推進

2 国際的産業・技術の創造圏域

今後も我が国経済を牽引する圏域として、産業・技術の一層の高度化を実現する。

(主要課題)

- ・ 高度な産業技術の集積を有する製造業は設備投資は伸び悩んでいるものの、製造品出荷額等は堅調に推移
- ・ 今後も日本における製造業の中核的圏域としての役割が期待
- ・ 中部圏の研究開発機能については、生産機能に比較して依然不十分
- ・ 交通・情報通信体系の整備等を通じ、産業・研究開発集積間の広域的な連携の推進により、研究開発機能の一層の強化、新規・成長産業の振興を図る。

第二東海自動車道(第二東名高速) 近畿自動車道名古屋神戸線(第二名神高速)及び東海北陸自動車道等の高規格幹線道路の整備の推進

北陸新幹線(長野-富山、石動-金沢)の建設を推進し、同線のそれ以外の区間についても所要の調査を実施し、中央新幹線についても所要の調査を実施する。

石川県立大学(仮称)の開学に向けて準備を進めるとともに、金沢大学等の施設整備の推進

浜北新都市(静岡県) 近江水口第2テクノパーク(滋賀県)等の整備の推進

中部国際空港に隣接した中部臨空都市(愛知県)の産業用地の整備の推進

3 「美しい中部圏」の創出

風土と調和のとれた質の高い環境の形成と循環型社会の実現を図り、高度で創造的な諸活動を展開する場を形成する。

(主要課題)

- ・ 都市公園面積は着実に増加しているものの、緑被率は年々減少
- ・ 地球環境問題への対応や都市環境の改善等に大きな役割を果たす緑を、総合的かつ計画的に保全
- ・ 降水量の年々変動の拡大や都市化の進展等により、河川流量の減少や渇水、水質汚濁等の様々な問題が発生
- ・ 廃棄物のリサイクル率が着実に高まる一方で、処分能力の欠乏が懸念
- ・ 独自の歴史、文化等に関連して形成、伝承されてきた文化財等の保護を図る。
- ・ 農林水産業の持続的発展に向け、生産基盤の整備等を推進

国営木曾三川公園（岐阜県、愛知県及び三重県）、愛知青少年公園（愛知県）等の都市公園の整備の推進
木曾川下流（三重県）、琵琶湖（滋賀県）における河川環境整備事業等の推進
富山市におけるごみ処理施設の完成
金沢港、七尾港、田子の浦港における廃棄物海面処分場の整備の推進
安土城跡（滋賀県）の環境整備等の推進
九頭竜川下流（一期）（福井県）等の国営かんがい排水事業の推進
静岡市中央卸売市場の施設の整備拡充に着手

4 誰もが暮らしやすい圏域

誰もが社会に参加でき、安全で多様な暮らしを選択できる圏域を実現する。

（主要課題）

- ・ 周辺の自然環境や都市景観、交通利便性等を含めて、暮らしやすい居住環境の整備を促進
- ・ 住民の健康保持・増進から疾病予防、リハビリテーションまでの包括的、継続的なサービスの供給体制の整備を推進
- ・ 東海豪雨災害の経験を踏まえ、河川の改修や適正な保水・遊水機能の確保、市町村による洪水ハザードマップの作成等を推進
- ・ 流域圏全体を考慮した総合的な土砂管理を行うために、環境と調和のとれた砂防事業、治山事業、保安林整備等を推進
- ・ 東海地震等地震災害については、ライフライン、交通基盤等の耐震強化、防災拠点となる港湾施設等の整備、河川、海岸の堤防、護岸の耐震性向上等の対応を図る。

納屋橋西地区（名古屋市）における市街地再開発事業の推進
大垣市民病院（岐阜県）等の医療施設の整備の推進
小布施荘（長野県）等の社会福祉施設の整備の推進
徳山ダム（岐阜県）等水資源開発設備の推進
愛知県水道用水供給事業等の推進
矢作川・境川流域下水道事業（愛知県）等の推進
福井港海岸（福井県）における直轄海岸保全施設整備事業等に着手
大野川（石川県）における床上浸水対策特別緊急事業、庄内川、新川、天白川（以上愛知県）における河川激甚災害対策特別緊急事業、永野地区（愛知県）における地すべり対策事業等の完了
大井川地区（静岡県）等における治山事業の推進
名古屋港、衣浦港、七尾港における耐震強化岸壁の整備の推進
敦賀港における耐震強化岸壁の整備に着手